ご使用前の確認

各部の名称と機能

〈各部の機能〉

❶ **受話口**
相手の声をここから聞く

❷ **光センサー**
周囲の明るさの感知（画面の明るさの自動調整）
※ 光センサーをふさぐと、正しく自動調整されない場合があります。

❸ **ディスプレイ→P37**

❹ **送話口／マイク**
自分の声をここから送る
※ 通話中や録音中に手や指でふさがないでください。

❺ **白色ランプ→P113、114**
各種イルミネーションやイルミネーションマナーの設定に従って動作、お知らせタイマーや目覚まし、スケジュールのアラーム鳴動時、ｉモード問合せ時などに点灯・点滅
※ 白色ランプは、ディスプレイの背面全体（または部分）に光が広がるように点灯・点滅します。

❻ **背面表示部→P41**

❼ **カラーランプ→P113、133**
開閉ロックまたはオートキーロック起動時、静止画や動画の撮影時などに点灯または点滅、不在着信お知らせや各種イルミネーション設定に従って動作

❽ **FOMAアンテナ**
※ FOMAアンテナは本体に内蔵されています。よりよい条件で通話をするために、アンテナ部を手で覆わないようにしてお使いください。

❾ **接写切り替えスイッチ→P76、149**
カメラで近い距離の被写体を撮影するときに、🌷側に切り替える
❿ **カメラ**
静止画や動画の撮影、テレビ電話で映像の送信
⓫ **赤外線ポート→P315、319**
赤外線通信、赤外線リモコン
⓬ **撮影お知らせランプ**
静止画撮影や動画撮影時に点灯または点滅
⓭ **FeliCaマーク→P248、316**
ICカードの搭載
※ FeliCaマークを読み取り機にかざしておサイフケータイを利用したり、iC通信でデータを送受信したりできます。なお、ICカードは取り外せません。
⓮ **スピーカー**
着信音や、スピーカーホン機能利用中の相手の声などをここから聞く
⓯ **リアカバーのレバー→P50**
⓰ **リアカバー**
※ リアカバーを外し、電池パックを取り外すと、microSDカードスロットがあります。→P301
⓱ **充電端子**
⓲ **ストラップ取付口**
⓳ **外部接続端子**
スイッチ付イヤホンマイクの接続→P357
⓴ **ワンセグアンテナ→P261**

〈キーの機能〉
キーを押して動作する機能は次のとおりです。
●：押す　■：1秒以上押す

1 [MENU]MENUキー
●メニューの表示、ガイド表示領域左上に表示される操作の実行
■HOLDの起動／解除

2 [iα]ｉモード／ｉアプリ／▲（スクロール）／文字
●ｉモードメニューの表示、テレビ電話を受ける
●メール画面やサイト、ホームページ表示中の上方向への1画面スクロール
●ガイド表示領域左下に表示される操作の実行、文字入力モードの切り替え
■ｉアプリフォルダ一覧を表示

3 [CLR] ch／α／クリアキー
●ｉチャネル一覧の表示、ｉアプリ待受画面とｉアプリ起動の切り替え
●文字の消去や1つ前の画面に戻る
■セルフモードの起動／解除

4 [発信]音声電話開始／[戻る]／スピーカーホン
●音声電話をかける／受ける、文字入力中に1つ前の文字に戻す
●スピーカーホン機能の通話切り替え
■スピーカーホン機能で音声電話をかける
■文字列を1つ前の状態に戻す（メール本文、署名編集、SMS本文の入力中）

5 ダイヤルキー
[1]～[9]
●電話番号（1～9）や文字の入力、メニュー・項目選択
■セレクトメニューに登録されている機能の実行

[0]
●電話番号（0）や文字の入力、メニュー・項目選択
■国際電話をかけるとき、国際ダイヤルアシスト設定の自動変換機能設定の利用

6 [＊]＊／A/a／改行／公共モード（ドライブモード）キー
●「＊」や「゛」「゜」などの入力、大文字／小文字切り替え
●文字入力時の改行、メニュー・項目選択
■公共モードの起動／解除

7 マルチカーソルキー
[■]決定キー
●操作の実行、フォーカスモードの実行
■ワンタッチｉアプリに登録したｉアプリの起動
[▲]スケジュール／↑キー
●スケジュール帳の表示
●音量調整、上方向へのカーソル移動
■目覚まし一覧を表示
[▼]電話帳／↓キー
●電話帳の表示
●音量調整、下方向へのカーソル移動
■電話帳の登録
[◀]着信履歴／←（前へ）キー
●着信履歴の表示、画面の切り替え、左方向へのカーソル移動
■プライバシーモード起動設定で「起動／解除操作」が「標準」の場合にプライバシーモードの起動／解除
[▶]リダイヤル／→（次へ）キー
●リダイヤルの表示、画面の切り替え、右方向へのカーソル移動
■ICカードロックの起動／解除
※ [▲▼][◀▶][✥]のように表記する場合があります。

8 カメラキー

●静止画撮影の起動、ガイド表示領域右上に表示される操作の実行

■動画撮影の起動

9 メール／▼（スクロール）キー

●メールメニューの表示、ガイド表示領域右下に表示される操作の実行

●メール画面やサイト、ホームページ表示中の下方向への1画面スクロール

●2回押す：iモード問合せ

■メール作成画面の表示

10 電源／終了キー

●応答保留、通話／操作中の機能の終了、待受カスタマイズの表示／非表示

■2秒以上押す：電源を入れる／切る

11 #／マナーモードキー

●「#」や「､」「｡」「?」「!」「・」の入力、メニュー・項目選択

■マナーモードの起動／解除

12 マルチタスクキー

●通話中や操作中に別の機能の実行（マルチアクセス／マルチタスク）

13 TVキー

●ワンセグの起動

■（ビューアスタイルでのみ）静止画撮影の起動※1

14 サイドキー［▲▼］

サイドキー［▲］

●着信音やアラーム音、ワンタッチアラーム、バイブレータの停止

●通話中の受話音量大、FOMA端末を閉じているときの背面表示部の表示、表示切り替え

■着信中にクイック伝言メモを起動、通話中に音声メモや動画メモの起動／停止

■FOMA端末を閉じているときはマナーモードの起動／解除※1、ワンタッチアラームの起動※2、開いているときは待受画面表示中に伝言メモ／音声メモの起動

サイドキー［▼］

●通話中の受話音量小、FOMA端末を閉じているときは背面表示部の表示、表示切り替え

■ワンセグ視聴中やビデオ再生中の音量消音、待受画面表示中にiモード問合せ※1

■FOMA端末を閉じているときはワンタッチアラームの起動※2

※1 サイドキー長押し設定がお買い上げ時の状態での動作です。

※2 ワンタッチアラーム設定を「ON」にした場合の動作です。

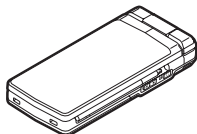
FOMA端末の利用スタイルについて

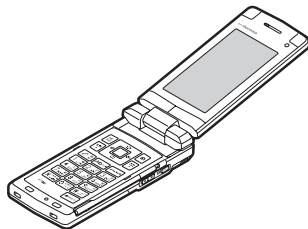
本FOMA端末は、閉じた状態や開いた状態のほかに、ディスプレイを外側に向けて表示するビューアスタイルの状態で利用できます。

- 特に断りのない限り、本書では「開いた状態」での操作方法を説明しています。

■ 閉じた状態

背面表示部やランプから情報を得ることができます。

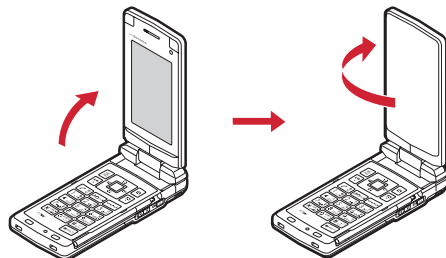
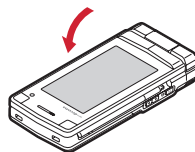
- FOMA端末を持ち運ぶときはこの状態にしてください。

■ 開いた状態

すべての機能に対応している基本的な操作状態です。

※ 開いた状態でディスプレイを右回りに180度回転させ、カメラを自分側に向けると、お互いの映像を見ながらテレビ電話ができます。→P77

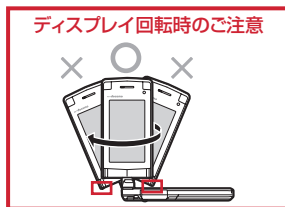
■ ビューアスタイルの状態

ビューアスタイルではFOMA端末のディスプレイを外側に向けた状態で利用できます。

- 開いた状態で待受画面のときに、ビューアスタイルにすると、ワンセグや静止画撮影、動画撮影を起動できます。起動する機能はビューアスタイル起動設定で変更できます。→P349

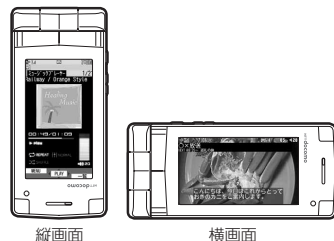
① 閉じた状態から、ディスプレイを途中で止まるところまで開き、右回りに180度回転させる

② ディスプレイを閉じる

※ 開いた状態に戻すときは、ビューアスタイルの状態から、ディスプレイを途中で止まるところまで開き、左回りに180度回転させます。

✔**お知らせ**

- ビューアスタイルの状態にするときは、ディスプレイを左回りに回転したり、180度以上回転しないでください。また、回転時はディスプレイの角が本体やキーなどに当たらないようにしてください。傷ついたり、破損するおそれがあります。

- ビューアスタイルの状態にするときは、指を挟まないようにご注意ください。

❖ビューアスタイルにすると

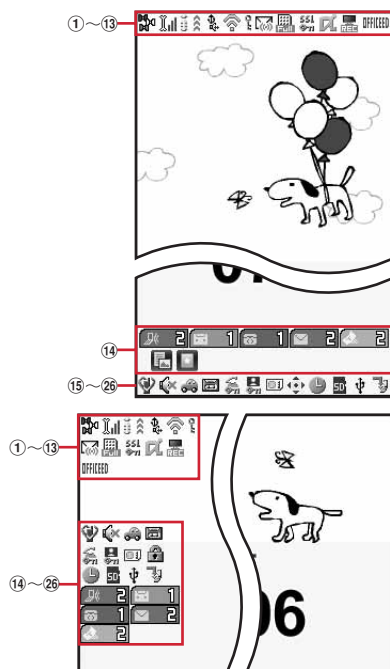
- 縦画面と横画面は次のような向きで表示されます。

縦画面　横画面

- 次の画面でTVやサイドキー[▲▼]の操作ができます。
  - 待受画面
  - お気に入り充電ビュー
  - ワンセグ視聴
  - ビデオ再生
  - 静止画撮影、動画撮影
  - 画像の表示
  - ｉモーション横再生
  - ミュージックプレーヤーのプレイヤー画面
  - リラックスモードプラス再生
  - フルブラウザ

✔**お知らせ**

- ビューアスタイルでキー操作ができない機能は、FOMA端末を開いた状態に戻してから操作してください。
- ビューアスタイルで電話の着信があった場合は、FOMA端末を開いた状態にしてから応答してください。平型スイッチ付イヤホンマイクを使うと、ビューアスタイルのままでも電話にでることができます。
- 通話中にビューアスタイルにすると、通話中クローズ設定の「通話継続（マイクミュート）」と同様の動作となります（平型スイッチ付イヤホンマイク接続中を除く）。

ディスプレイの見かた

ディスプレイに表示されるマーク（アイコン）で現在の状態を確認できます。

ビューアスタイル

① ：電池アイコン→P55

② ：アンテナアイコン→P55

圏外：圏外表示→P55

Self：セルフモード中→P124

：データ転送モード中→P130、300、315

③ ／ ：ｉモード中（ｉモード接続中）／（パケット通信中）→P158

④ ：赤外線通信中→P315

赤外線リモコン使用中→P319

¥：積算通話料金が上限を超過→P354

※1
⑤ ：ハンズフリー対応機器で通信中→P70

：スピーカーホン機能利用中→P61

：省電力モード中→P117

（青）／（赤）：ネットワークの状況表示→P392

⑥ ：ワンタッチアラーム設定を「ON」に設定中→P339

⑦ ：電話帳データ、スケジュールデータがシークレット属性→P90、346

※1
⑧ 未読エリアメール、未読メール、メッセージR/F状態表示→P190、212、215、221

：未読エリアメール

：未読ｉモードメール、SMS満杯かつFOMAカードにSMS満杯

：未読ｉモードメール、SMS満杯

：FOMAカードにSMS満杯

：未読ｉモードメールとSMSあり

：未読ｉモードメールあり

：未読SMSあり

R（赤）／R（青）：未読メッセージR満杯／あり

F（赤）／F（緑）：未読メッセージF満杯／あり

※1
⑨ ｉモードセンター蓄積状態表示→P190、213

：センターにｉモードメールとメッセージR/F満杯、またはいずれかが満杯で未受信あり

／ ／ ：センターにｉモードメールまたはメッセージR/F満杯

：センターに未受信のｉモードメールとメッセージR/Fあり

／ ／ ：センターに未受信のｉモードメール、メッセージR、メッセージFのいずれかがあり

※1
⑩ ：SSLページ表示中／ｉアプリでSSL通信中、SSLページからダウンロードしたｉアプリを使用中→P159

SSL／TLSページ表示中→P278

：圏内自動送信失敗メールあり→P189

：圏内自動送信メールあり→P189

⑪ ｉアプリ／ｉアプリDX状態表示→P228、243

：ｉアプリ動作中

（グレー）：ｉアプリ待受画面表示中

（オレンジ）：ｉアプリ待受画面からｉアプリ起動中

：ｉアプリDX動作中

（グレー）：ｉアプリDX待受画面表示中

（オレンジ）：ｉアプリDX待受画面からｉアプリ起動中

※2
⑫ ：ワンセグ予約録画中／ワンセグ録画中（視聴のみ終了）→P269、274

：ｉアプリ自動起動失敗→P242

※2
⑬ : OFFICEEDエリア内→P381
⑭ : 新着情報→P46
: 待受ショートカット→P346
⑮ : マナーモード中→P99
: オリジナルマナーモード中→P100
⑯ : 電話着信音量消音設定中→P96
: 音声電話着信のバイブレータ設定中→P97
: 電話着信音量消音と音声電話着信のバイブレータを同時に設定中→P97
⑰ : 公共モード（ドライブモード）中→P72
⑱ ／: 伝言メモ設定中／満杯→P74
※1
⑲ : ダイヤル発信制限中→P125
: HOLD中→P131

※1
⑳ : パーソナルデータロック中→P124
／: ワンセグ予約録画完了／失敗→P270
※1
㉑ : FOMAカード読み込み中→P47、55
(鍵が黄色)：ICカードロック中→P256
: 個別ICカードロック→P256
㉒ ／: フォーカスモード時の有効マルチカーソルキーの表示→P46
: 開閉ロック／オートキーロック中→P131
㉓ : 目覚まし設定中→P338
: ワンセグ視聴／録画予約中、スケジュールアラーム設定中→P268、342
: スケジュールアラームやワンセグ視聴／録画予約と、目覚ましを同時に設定中→P268、338、342

㉔ USBモード設定とmicroSDカードの状態表示→P301、309
: 通信モード中にmicroSDカードあり
(青）／(グレー)：microSDモード中にmicroSDカードあり／なし
(青）／(グレー)：MTPモード中にmicroSDカードあり／なし
㉕ : USBケーブルで外部機器と接続中→P79、309
※1
㉖ : ソフトウェア更新予告→P449
: ソフトウェア更新予約中→P451
: 更新お知らせアイコン→P449
／: 最新パターンデータの自動更新失敗／成功→P453

※1　現在優先度の高いものが1つ表示されます。優先度の高い順に上から掲載しています。
※2　待受画面以外のときは画面によっては、時刻が表示されます。

✔お知らせ
• ビューアスタイルでも同様にアイコンが表示されます。ただし、表示中の機能によっては一部またはすべてのアイコンが表示されない場合があります。

◆タスク表示領域の見かた

タスク表示領域には、動作中の機能（タスク）を示すアイコンが表示されます。マルチアクセス中、マルチタスク中に動作中の機能を確認できます。

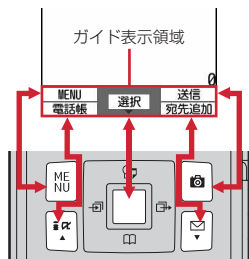
〈例〉音声電話中に静止画撮影を起動したとき

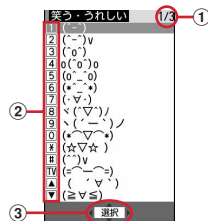
ビューアスタイル

❖タスク表示領域に表示されるアイコン一覧

：音声電話
：着信履歴
：リダイヤル
：伝言メモ／音声メモ
：テレビ電話
：外部機器によるテレビ電話
：電話（切り替え中）
：電話（切断中）
：電話帳
：プライバシーモードのシークレット反映
：きせかえツール
：静止画撮影
：動画撮影
：バーコードリーダー
：ｉモード
：ｉモードのBookmark／画面メモ／ラストURL／Internet／ツータッチサイト表示
：メール／メッセージR/F
：エリアメール
：ｉモードメール受信中
：ｉモード／SMS問合せ中
／：メール送信履歴／受信履歴
：チャットメール
：SMS受信中
：ｉアプリ
：トルカ
：フルブラウザ
：ワンセグ
：マイピクチャ
：動画／ｉモーション
：キャラ電
：メロディ
：microSDカードへアクセス中
：ミュージックプレーヤー
：サウンドレコーダー
：マルチタスクで音量設定中
：お知らせタイマー
：目覚まし
：ワンタッチアラーム鳴動中
：スケジュール帳
：スケジュールアラーム鳴動中（ワンセグの開始通知含む）
：イミテーションコール
：リラックスモードプラス
：プロフィール情報
：電卓
：テキストメモ
：辞典
：お預かりセンターに接続中
：電話帳通信履歴表示中
：ネットワークサービス設定中
／：USB経由でパケット発信・通信中／送受信中
：64Kデータ通信中
：外部データ連携中
／：ソフトウェア更新中／更新の通知あり
：パターンデータ更新中／バージョン表示中
／（グレー）：各機能の設定中／保留中

◆ガイド表示領域の見かた

ガイド表示領域には、MENU、iα、■、📷、✉を押して実行できる操作が表示されます。表示される操作は画面によって異なります。
表示位置とキーは、図のように対応しています。

- ガイド表示領域の◆は、マルチカーソルキーの■に対応しています（使用する機能や表示しているサイトやホームページの作りかたによっては異なる場合があります）。

◆一覧画面の見かた

① 一覧が複数ページにわたる場合、表示中のページ番号と総ページ数が表示されます。
② 表示されている数字に対応するダイヤルキー（1～9、0）を押すと、項目を選択できます。さらに表示されている次のキーを押しても項目を選択することができます。
  ＊：＊　▲：サイドキー［▲］
  #：#　▼：サイドキー［▼］
  TV：TV
③ ↕は、カーソル位置の項目の上下に選択項目があることを示しています。■を押してカーソルを移動します。ページの最後の項目で■を押すと次ページが、先頭の項目で■を押すと前ページが表示されます。
  ◂▸は、選択項目が複数ページにわたっていることを示しています。■を押してページを切り替えます。アイコンの選択画面など、画面によっては切り替えできません。

背面表示部の見かた

FOMA端末を閉じていても、時間やロック状態、新着情報があるかどうかなどをパターンの表示で確認できます。

- パターンが表示されているときにFOMA端末を開くと、表示は消えます。

❖表示されるパターン一覧

パターンの意味は次のとおりです。なお、掲載している画面はパターンの一部です。

- 着信パターン、メール受信中パターン、メール着信結果パターン、時計パターン、開閉動作パターンは背面表示パターン設定で変更できます。→P107
- 背面表示新着アクションは新着アニメで設定できます。→P114

■ 電話／テレビ電話がかかってきたとき

- お買い上げ時は「CALL」の着信パターンが表示されます。

「ウェーブ」

「電話」

「CALL」

「フェイス」

「ワープ」

■ メール／メッセージ受信中

- お買い上げ時は「MAIL」のメール受信中パターンが表示されます。

「ウェーブ」

「封筒」

「MAIL」

「フェイス」

「自転車」

■ メール／メッセージ受信完了

- お買い上げ時は「MAIL」のメール着信結果パターンが表示されます。

「点滅」

「回転」

「MAIL」

「フェイス」

「YOU GOT MAIL」

■ 時計を表示するとき

- サイドキー［▲▼］を押すか、またはFOMA端末を閉じたときに表示します。
- 毎時0分に時計を表示するように設定できます。→P114
- 時計パターンが「表示なし」の場合は、サイドキー［▲▼］を押しても時計を表示しません。

12時間表示

24時間表示

- オールロック中、おまかせロック中、HOLD中にサイドキー［▲▼］を押したときは、次のパターンを表示した後に時計を表示します。FOMA端末を閉じたときに開閉ロックまたはオートキーロックが起動すると時計を表示せず、パターンのみ表示します。

■ 新着情報を確認するとき

新着アニメが「ON」で新着情報があるときは、サイドキー［▲▼］を押すと時計を表示した後に背面表示新着アクションのパターンが表示されます。

背面表示新着アクション（「イヌ」の場合）

なし※

※ 新着アニメが「OFF」のときなどにも表示されます。

- 時計、開閉動作パターン、背面表示新着アクションの表示中にサイドキー［▼］を押すと、次のパターンを表示し、新着情報の種類と件数を確認できます。

電話着信　件数

メール受信　件数

■ マナーモードを起動／解除したとき

- マナーモードを起動するとカラーランプが赤色で1回点灯し、バイブレータが1回振動します。解除するとカラーランプが青色で2回点滅し、バイブレータが2回振動します。
- お買い上げ時は、FOMA端末を閉じた状態でサイドキー［▲］を1秒以上押す操作で、マナーモードの起動／解除ができます。

起動

解除

■ 目覚まし／スケジュールアラーム鳴動中

指定した時刻を点滅表示します。

■ お知らせタイマーカウントダウン中

残り時間を表示します。

- 残り時間が3分以上あるときは、10秒ごとに表示します。

■ iモード問合せ／SMS問合せをしたとき

iモード問合せ※1をすると問合せ中のパターンを表示した後に、メールやSMSがあるかどうかを示します。メールやSMSがある場合は、メール着信結果パターンが表示されます。

問合せ中

なし※2

※1　サイドキー長押し設定で「iモード問合せ」を設定した場合は、FOMA端末を閉じた状態でサイドキー［▼］を1秒以上押す操作で、iモード問合せができます。

※2　SMSがなかったときは表示されません。

■ ワンセグ視聴／録画中やビデオ再生中

視聴中

録画中

ビデオ再生中

■ ミュージックプレーヤーを操作したとき

操作により、次のようなパターンが表示されます。

再生中

停止中

前の曲へ

次の曲へ

■ 各種通信中

電話発信中／呼出中

通話中

パソコンとつないだパケット通信中

64Kデータ通信中

- この他にも、動画／ｉモーションのプレイリスト再生時やリラックスモードプラス利用中、イミテーションコール着信中などにもパターンが表示されます。

メニューから機能を選択する

◆ メニュー画面と切り替え方法

❖ メニュー画面

次のメニュー画面が利用できます。

きせかえメニュー：きせかえツールを利用して、デザインを変更できるメニューです。
動画に対応したメニューのほかに、文字が大きくて見やすい「拡大メニュー（AdvancedMode）」や、「Simple Menu」も利用できます。お買い上げ時は、FOMA端末のカラーに合わせたきせかえメニューが設定されています。

- きせかえメニューによっては、使用頻度に合わせてメニュー構成が変わるものがあります。お買い上げ時に登録されているきせかえツールでは、「プリインストール」フォルダの「ダイレクトメニュー」がこの機能に対応しています。
- きせかえメニューによってはバイリンガルを「English」に設定したときの英語表示に対応していないものがあります。

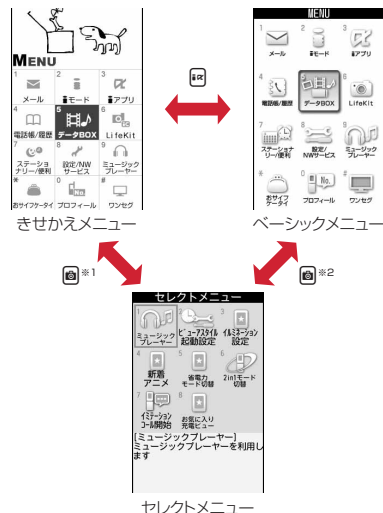
ベーシックメニュー：メニュー構成とメニュー番号が固定の基本メニューです。

- きせかえツールやメニューのカスタマイズによって、メニューアイコンや背景のデザインは変更することができます。→P108、111
- メニューの文字の大きさは、きせかえツールに連動して変わります。

セレクトメニュー：メニュー項目を自由に登録できるメニューです。→P348

❖ メニュー画面を一時的に切り替えるには

各メニュー画面では、次の操作で一時的に別のメニュー画面に切り替えることができます。待受画面でMENUを押したときにどのメニュー画面を表示するかを設定することもできます。→P108

きせかえメニュー　ベーシックメニュー　セレクトメニュー

※1　表示メニュー設定で、ベーシックメニューが設定されているときは切り替えられません。

※2 表示メニュー設定で、きせかえメニューまたはセレクトメニューが設定されているときは切り替えられません。

✔お知らせ

- きせかえメニューの種類によっては、使用頻度に合わせてメニュー構成が変わるものがあります。また、メニュー項目に割り当てられている番号（項目番号）が適用されないものがあります。この場合、本書での説明どおりに操作できないため、ベーシックメニューに切り替えてください。

◆機能を選択する

待受中に[MENU]を押し、表示されるメニューから各種機能を選択して実行します。

メニュー項目に対応したダイヤルキーでメニューを選択する方法（ショートカット操作）と、マルチカーソルキーでメニュー項目を選択する方法があります。

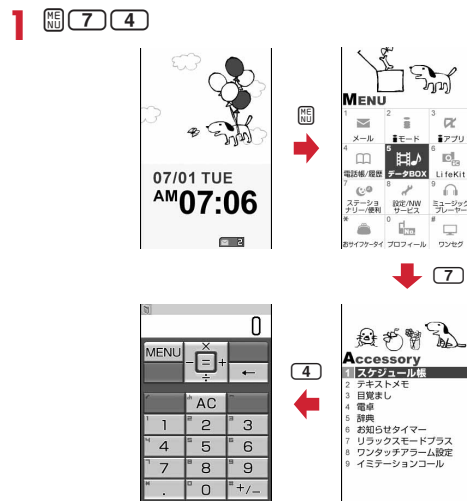
- 各種ロック機能やFOMAカード未挿入などの理由で機能が実行できない場合は、アイコンが🔒で表示されたり文字の色が変わったりして選択できません。ただし、きせかえメニューの場合、表示は変わりません。機能を選択すると、実行できない理由などを表示します。
- メニューの種類やメニュー階層によっては、カーソル位置のメニュー項目の機能説明が表示される場合があります。メニュー項目によっては現在の設定値も表示されます。

❖ダイヤルキーでメニューを選択する（ショートカット操作）

メニュー項目に番号（項目番号）が割り当てられている場合は、対応するダイヤルキー（1～9、0）や*、#を押してメニュー項目を選択できます。

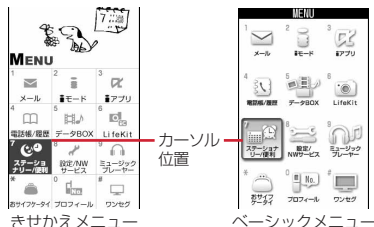
- 目的のメニュー項目に表示されている項目番号を押してください。
- きせかえツールで「Simple Menu」を設定した場合は、項目番号が異なります。
- メニューの項目番号→P400

〈例〉「電卓」を選択する

1 [MENU]74

❖マルチカーソルキーでメニューを選択する

〈例〉「電卓」を選択する

1 [MENU]▶「ステーショナリー／便利」にカーソルを合わせて[■]

きせかえメニュー　ベーシックメニュー

- [◎]を押してカーソルを移動するとカーソル位置の色やデザインが変わります。メニューによっては[◎]での移動はできません。
- きせかえメニューに「Simple Menu」を設定した場合は、カーソルを合わせて[◎]を押してもメニュー（2階層目まで）が選択できます。

2 「電卓」にカーソルを合わせて[■]

❖待受画面や１つ前のメニューに戻すには

メニューを選択した後で待受画面や１つ前のメニューに戻すには、次のキーを押します。

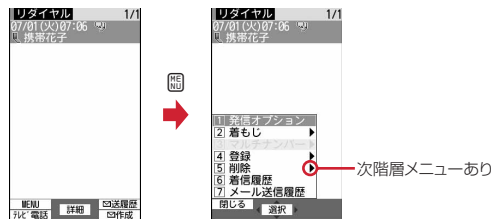
[⌒]：待受画面に戻ります。

[CLR]：１つ前のメニューに戻ります。メニューによっては、[◎]を押しても戻ります。

◆サブメニューの選択方法

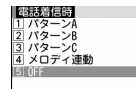
ガイド表示領域の左上に「MENU」と表示される場合は、サブメニューを使ってさまざまな操作ができます。

〈例〉リダイヤルのサブメニューを選択する

1 リダイヤル一覧画面で[MENU]▶項目番号に対応するダイヤルキーを押す

- 項目にカーソルを合わせて[■]または[◎]を押しても選択できます。
- サブメニューの項目番号は、同じ機能でも操作する画面によって異なる場合があります。
- [MENU]または[CLR]を押すと、サブメニューが閉じます。

◆各項目の操作方法

❖項目の選択

1 項目番号に対応するダイヤルキーを押す

- 項目にカーソルを合わせて[■]を押しても選択できます。
- 機能によっては、項目にカーソルを合わせると、バイブレータの振動パターン、イルミネーションの色や点灯パターン、スクリーン設定の配色、画面の明るさなどを確認できます。

❖プルダウンメニューの操作方法

1 **設定する項目にカーソルを合わせて■▶項目番号に対応するダイヤルキーを押す**

- 項目にカーソルを合わせて■を押しても選択できます。

❖チェックボックスの操作方法

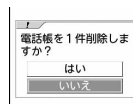
1 **項目番号に対応するダイヤルキーを押す**

- 項目にカーソルを合わせて■を押しても選択できます。
- ダイヤルキーまたはカーソル位置で■を押すたびに、チェックボックスが☑(選択)と□(解除)に切り替わります。
- 機能によってはMENUを押すと、すべての項目を選択または解除できます。

❖確認画面の操作方法

登録内容の削除や設定などの操作中に、機能実行の確認画面が表示される場合があります。

〈例〉電話帳データを1件削除する

1 **「はい」または「いいえ」にカーソルを合わせて■**

- 機能によっては、「はい」「いいえ」以外の項目が表示される場合があります。

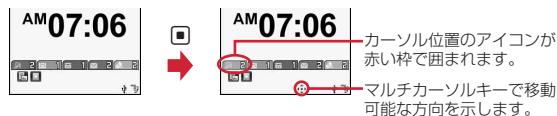
◆情報をすばやく表示する〈フォーカスモード〉

待受画面で新着情報アイコンや待受ショートカットが表示されているときや、カレンダー／待受カスタマイズを設定して表示しているときは、待受画面で■を押すと、対応する情報をすばやく表示できるフォーカスモードになります。

- 待受ショートカットについて→P346
- ビューアスタイルの待受画面では操作できません。

1 **■▶アイコンにカーソルを合わせて■**

カーソル位置のアイコンが赤い枠で囲まれます。

マルチカーソルキーで移動可能な方向を示します。

- 選択したアイコンに対応する画面が表示されます。
  2(不在着信)：着信履歴一覧が表示されます。2in1がONでデュアルモードのとき、Bナンバーへの不在着信のみがある場合はB 1、Aナンバー、Bナンバーそれぞれの不在着信がある場合はAB 2を表示します。
  1(伝言メモ)：伝言メモ一覧が表示されます。

（留守番電話サービスの伝言メッセージ）：メッセージ再生確認画面が表示されます。2in1がONでデュアルモードのとき、Bナンバーへの伝言メッセージのみがある場合は、Aナンバー、Bナンバーそれぞれの伝言メッセージがある場合はを表示します。
（未読メール）：受信メールのフォルダ一覧が表示されます。
（未読トルカ）：最新の未読トルカが保存されているフォルダのトルカ一覧が表示されます。

- 次のアイコンが表示されたときも同様に操作できます。
  - ：USBケーブルで外部機器と接続
  - ／：ソフトウェア更新予告／お知らせ
  - ／：最新パターンデータの自動更新成功／失敗
  - ／：ワンセグ予約録画完了／失敗

フォーカスモードを解除する：CLRまたは

✔お知らせ

- 新着情報のアイコンにカーソルを合わせてCLRを1秒以上押すと、アイコンは一時的に消えます。留守番電話サービスの伝言メッセージのアイコンの場合は、表示消去の確認画面が表示されます。「はい」を選択すると表示されなくなります。新たに情報が蓄積されたり、情報を閲覧して件数が変化したりすると再び表示されます。
- フォーカスモード中は、MENUを押してもメニューを表示できません。

FOMAカードを使う

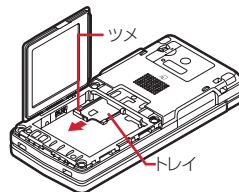
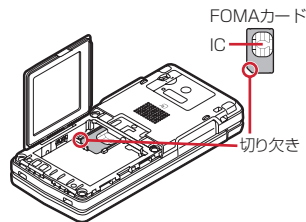
FOMAカードとは、電話番号などのお客様情報を記録できるカードです。

- FOMAカードを正しく取り付けていない場合や、FOMAカードに異常がある場合は、電話の発着信やメールの送受信などはできません。
- FOMAカードの取り扱いについての詳細は、FOMAカードの取扱説明書をご覧ください。

◆取り付けかた／取り外しかた

- 電源を切ってからFOMA端末を閉じ、手に持って行ってください。
- IC部分に触れたり、傷をつけたりしないようにご注意ください。
- リアカバーと電池パックの取り付けかた／取り外しかた→P50

■取り付けかた

① ツメを引き、「カチッ」と音がするまでトレイを引き出す

② IC面を上にして、図のような向きでFOMAカードをトレイに載せ、トレイを奥まで押し込む

■取り外しかた

① 取り付けかたの操作①を行う
② FOMAカードを取り出す

✔お知らせ

- FOMAカードの無理な取り付けや取り外し、トレイが斜めに挿入された状態での電池パックの取り付けなどによって、FOMAカードやトレイが壊れる場合がありますのでご注意ください。
- トレイが外れてしまった場合は、FOMAカードは取り外した状態で、トレイをFOMAカードスロット内部のガイドレールに合わせてまっすぐに押し込んでください。

◆暗証番号

FOMAカードには、「PIN1コード」「PIN2コード」という2つの暗証番号が設定されています。

- 暗証番号はお客様ご自身で変更できます。→P122

◆FOMAカードのセキュリティ機能

FOMA端末には、お客様のデータやファイルを保護したり、第三者が著作権を有するデータやファイルを保護したりするための機能として、FOMAカードのセキュリティ機能（FOMAカード動作制限機能）が搭載されています。

- FOMA端末にお客様のFOMAカードを取り付けている状態で、サイトなどからファイルやデータをダウンロードしたり、メールに添付されたデータを取得したりすると、それらのデータやファイルにはFOMAカードのセキュリティ機能が自動的に設定されます。
- 異なるFOMAカードに差し替えた場合やFOMAカードを差し込んでいない場合、FOMAカードのセキュリティ機能が設定されたデータやファイルの表示や再生はできません。また、FOMAカードのセキュリティ機能が設定されたｉアプリは、削除以外の操作ができません。
- FOMAカードのセキュリティ機能が設定されたデータやファイルは、赤外線通信／iC通信やmicroSDカードへのコピーや移動ができません。
- FOMAカードのセキュリティ機能の対象となるデータは次のとおりです。
  - テレビ電話伝言メモ、動画メモ
  - ｉモードメールの添付ファイル（トルカを除く）、デコメール®や署名に挿入されている画像、デコメ®テンプレート、メッセージR/F、FOMAカードのセキュリティ機能の対象となるデータが含まれたメールテンプレート
  - 画面メモ
  - ｉアプリ（ｉアプリ待受画面を含む）
  - トルカ（詳細）の画像
  - 画像（GIFアニメーションやFlash画像、お預かりセンターからダウンロードした画像を含む）、ｉモーション、コンテンツ移行対応のデータ、メロディ、キャラ電
  - きせかえツール
  - 着うた®・着うたフル®

※「着うた」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

✔お知らせ

- FOMAカードのセキュリティ機能の対象になっているデータを、待受画面や発着信時の画像、着信音などに設定しているとき、異なるFOMAカードに差し替えて使用したり、FOMAカードを差し込まずに使用したりすると、音や画像の設定はお買い上げ時の状態に戻ります。その場合、設定されている音や画像と、実際に鳴る音や表示される画像が異なることがあります。データをダウンロードしたときに使用したFOMAカードを差し込むと、FOMAカードのセキュリティ機能は解除され、設定は元の状態に戻ります（データをランダムイメージ設定に利用していたときは、設定が解除される場合があります）。
- 赤外線通信／iC通信、microSDカード、ドコモケータイdatalinkを利用して入手したデータ、内蔵のカメラで撮影した静止画や動画などには、FOMAカードのセキュリティ機能は設定されません。
- 次の設定はFOMAカードに保存されます。
  - 自局電話番号
  - SMS設定（「送達通知」以外）
  - 証明書管理のドコモ証明書、ユーザ証明書
  - バイリンガル、FOMAカード（UIM）、優先ネットワーク設定

◆FOMAカード差し替え時の設定について

FOMA端末に取り付けられているFOMAカードを別のFOMAカードに差し替えた場合、次の設定は変更されます。

設　定	変更内容
自局電話番号、バイリンガル、SMS設定（「送達通知」以外）、証明書管理の「ドコモ証明書」と「ユーザ証明書」、FOMAカード（UIM）のPIN1コードとPIN2コード、PIN1コードON／OFF、優先ネットワーク設定	差し替えたFOMAカードに保存されている内容に変更されます。
iチャネル設定、通話料金自動リセット設定	お買い上げ時の設定に戻ります。
フルブラウザのアクセス設定	差し替え前の設定に関わらず「利用しない」に設定されます。
フルブラウザのCookie設定／削除	差し替え前の設定に関わらず「無効」に設定されます。Cookie情報は保持されますが、再度、「有効」または「有効（毎回確認）」に設定すると、Cookie情報を削除する確認画面が表示されます。

◆FOMAカードの種類

FOMA端末でFOMAカード（青色）をご使用になる場合、FOMAカード（緑色／白色）とは次のような違いがありますので、ご注意ください。

項　目	FOMAカード（青色）	FOMAカード（緑色／白色）	参照先
FOMAカード電話帳に登録できる電話番号の桁数	最大20桁	最大26桁	P83
FirstPassを利用するためのユーザ証明書操作	利用不可	利用可	P174
WORLD WINGサービスの利用	利用不可	利用可	P390
サービスダイヤル	利用不可	利用可	P376

WORLD WING

WORLD WINGとは、FOMAカード（緑色／白色）とサービス対応端末で、海外でも同じ携帯電話番号で発信や着信ができる、ドコモの国際ローミングサービスです。

※ 2005年9月1日以降にFOMAサービスをご契約いただいたお客様は、WORLD WINGのお申し込みは不要です。ただし、FOMAサービスご契約時に不要である旨お申し出いただいたお客様や途中でご解約されたお客様は、再度お申し込みが必要です。

※ 2005年8月31日以前にFOMAサービスをご契約でWORLD WINGをお申し込みいただいていないお客様は、お申し込みが必要です。

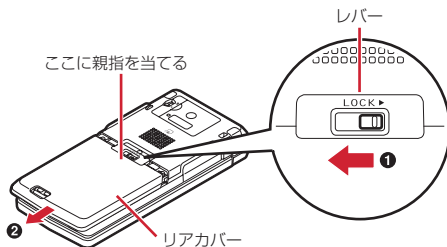
※ 一部ご利用になれない料金プランがあります。

※ 万が一、海外でFOMAカード（緑色／白色）の紛失・盗難にあった場合などは、速やかにドコモへご連絡いただき、利用中断の手続きをお取りください。お問い合わせ先については、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」をご覧ください。なお、紛失・盗難された後に発生した通話・通信料もお客様のご負担となりますのでご注意ください。

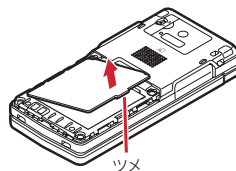
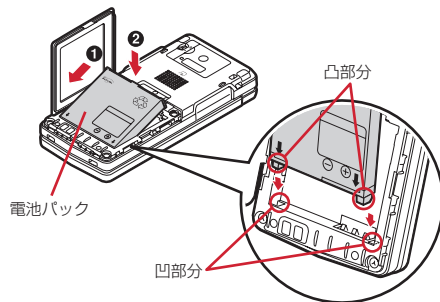
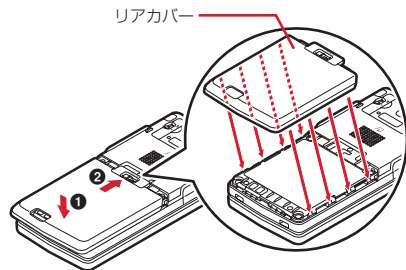
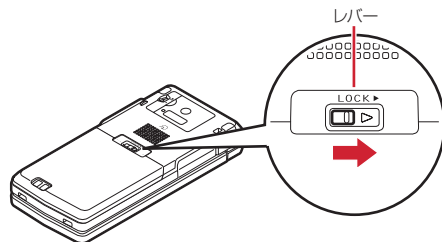
電池パックの取り付けかた／取り外しかた

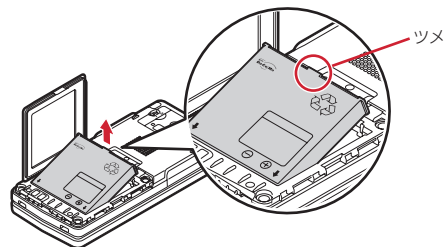
- 電源を切ってからFOMA端末を閉じ、手に持って行ってください。
- 電池パックを取り外すと、ソフトウェア更新の予約が解除される場合があります。また、日付時刻設定で自動時刻・時差補正を「OFF」にして日付・時刻を設定したときは、電池パックを取り外すと日付・時刻が消去される場合があります。

■ 取り付けかた

① リアカバーのレバーを❶の方向にスライドさせてロックを外した後、親指でリアカバーを押しながら、❷の方向に約2mmスライドさせて外す

※ リアカバーがスライドしにくい場合は、FOMA端末を持って、両方の親指でリアカバーをスライドさせてください。

② 内蓋のツメをつまんで、矢印方向に持ち上げて開く

※ 内蓋は、防水性能を維持するため、しっかりと閉じる構造になっております。無理に開けようとすると爪や指などを傷つける場合がありますので、ご注意ください。

③ 電池パックのラベル面を上にして、電池パックの凸部分をFOMA端末の凹部分に合わせて❶の方向に差し込み、さらに、❷の方向に押し付けてはめ込んでから内蓋を閉じる

④ リアカバーの8箇所のツメをFOMA端末のミゾに合わせて、FOMA端末とリアカバーにすき間が生じないように❶の方向に押さえながら、❷の方向にスライドさせて取り付ける

⑤ リアカバーのレバーを矢印方向にスライドさせてロックする

■ 取り外しかた

① 取り付けかたの操作①～②を行う
② 電池パックのツメをつまんで、矢印方向に持ち上げて取り外す

✔お知らせ

- 電池パックを無理に取り付けようとするとFOMA端末の端子が壊れる場合があるため、ご注意ください。
- 上記以外の方法で取り付け／取り外しを行ったり、力を入れすぎたりすると、FOMA端末やリアカバーが破損するおそれがあります。
- 浸水を防ぐため、リアカバーをしっかりと取り付けてレバーでロックしてください。
- 内蓋のゴムパッキンは防水性能を維持する上で重要な役割を担っています。はがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。

❖電池パックの上手な使いかた

- **電源を入れたままでの長時間（数日間）充電はおやめください。**
  FOMA端末の電源を入れた状態で充電が完了した後は、FOMA端末は電池パックから電源が供給されます。そのままの状態で長時間置くと、電池パックが消費され、短い時間しか使用できずに電池アラームが鳴ってしまう場合があります。その場合はFOMA端末をACアダプタや卓上ホルダ、DCアダプタから外して、もう一度セットして充電し直してください。
- **環境保全のため、不要になった電池はNTTドコモまたは代理店、リサイクル協力店などにお持ちください。**

充電する

お買い上げ時は、電池パックは十分に充電されていません。必ず専用のACアダプタまたはDCアダプタで充電してからお使いください。

- F706iの性能を十分に発揮するために、必ず電池パック F10をご利用ください。

❖充電時間（目安）

F706iの電源を切って、電池パックを空の状態から充電したときの時間です。電源を入れたまま充電したり、低温時に充電したりすると、充電時間は長くなります。

ACアダプタ	約150分	DCアダプタ	約150分

❖十分に充電したときの使用時間（目安）

充電のしかたや使用環境によって、使用時間は変動します。

連続待受時間	FOMA／3G	静止時：約620時間 移動時：約430時間
連続通話時間	FOMA／3G	音声電話時：約190分 テレビ電話時：約110分
ワンセグ視聴時間		約270分（ECOモード時：約330分）

- 連続通話時間は、電波を正常に送受信できる状態での目安です。
- 連続待受時間はF706iを閉じて電波を正常に受信できる状態での目安です。なお、電池パックの充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境、利用場所の電波状態（電波が届かない、または弱い）などにより、通話や通信、待受の時間が約半分程度になったり、ワンセグ視聴時間が短くなる場合があります。ｉモード通信を行うと通話や通信、待受の時間は短くなります。また、通話やｉモード通信をしなくても、ｉモードメールの作成、ダウンロードしたｉアプリの起動やｉアプリ待受画面設定、データ通信、マルチアクセスの実行、カメラの使用、動画／ｉモーションの再生、ミュージックプレーヤーでの曲の再生、ワンセグの視聴や録画などを行うと、通話や通信、待受の時間は短くなります。

❖電池パックの寿命について

- 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。
- 1回で使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったら、電池パックの寿命が近づいていますので、早めに交換することをおすすめします。また、電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
- 充電しながらｉアプリやテレビ電話、ワンセグの視聴などを長時間行うと、電池パックの寿命が短くなることがあります。

❖充電について

- 詳しくは、FOMA ACアダプタ 01／02（別売）、FOMA 海外兼用ACアダプタ 01（別売）、FOMA DCアダプタ 01／02（別売）の取扱説明書をご覧ください。
- FOMA ACアダプタ 01はAC100Vのみに対応しています。また、FOMA ACアダプタ 02およびFOMA 海外兼用ACアダプタ 01はAC100Vから240Vまで対応しています。
- ACアダプタのプラグ形状はAC100V用（国内仕様）です。AC100Vから240V対応のACアダプタを海外で使用する場合は、渡航先に適合した変換プラグアダプタが必要です。なお、海外旅行用の変圧器を使用しての充電は行わないでください。

✔お知らせ

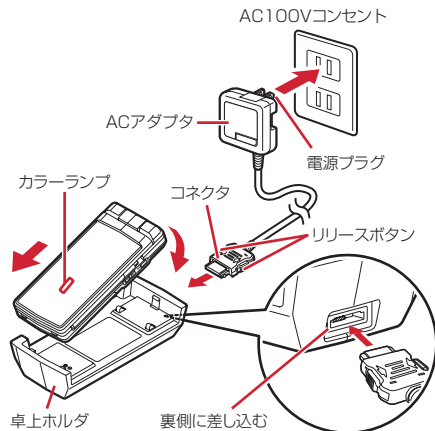
- ｉアプリによっては、FOMA端末を閉じても常に動作状態となり、電力を消費し続ける場合があります。その場合、通話や通信、待受の時間が短くなることがあります。
- 通話中や通信中は充電が完了しない場合があります。また、ワンセグ視聴／録画中、動画／ｉモーション再生中、ミュージックプレーヤー起動中、ｉアプリの動作中などに充電を開始すると充電が完了しないことがあります。充電を完了させるには、動作を終了してから充電することをおすすめします。
- 照明設定の点灯時間設定で通常時を「常時」に設定した状態でFOMA端末を開いたまま充電するなど、照明設定の設定や充電のしかたによっては、充電が完了しない場合があります。充電を完了させるには、FOMA端末を閉じて充電することをおすすめします。
- 充電中はFOMA端末や電池パック、卓上ホルダ、ACアダプタ、DCアダプタが温かくなる場合がありますが、異常ではありません。ただし、充電中にテレビ電話をかけたり、パケット通信や64Kデータ通信を行ったりすると、FOMA端末内部の温度が上昇し、充電が正常に終了しない場合があります。その場合は、FOMA端末の温度が下がるのを待って充電を行ってください。

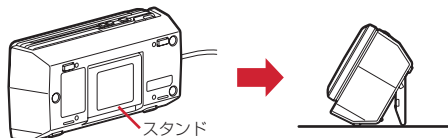
❖ACアダプタや卓上ホルダで充電する

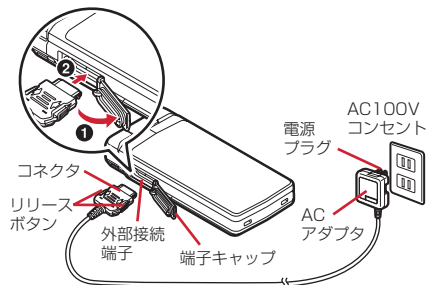
別売りのACアダプタやDCアダプタ、卓上ホルダを利用するときは、それぞれの取扱説明書もご覧ください。

- 外部接続端子からの浸水を防ぐため、卓上ホルダを使用して充電することをおすすめします。
- 電池パック単体での充電はできません。FOMA端末に電池パックを取り付けて充電します。

■ 卓上ホルダと組み合わせて充電する

① ACアダプタのコネクタを、矢印の表記面を上にして卓上ホルダへ水平に差し込む
② ACアダプタの電源プラグを起こし、AC100Vコンセントへ差し込む
③ FOMA端末を閉じた状態またはビューアスタイルの状態で、図のようにカラーランプまたはディスプレイを手前にして卓上ホルダに差し込む
④ 充電が終わったら、卓上ホルダを押さえてFOMA端末を取り外す

卓上ホルダを立てて使う

卓上ホルダ背面にあるスタンドを引き出すと、卓上ホルダを立てて使うことができます。

■ ACアダプタだけで充電する

① FOMA端末の外部接続端子の端子キャップを開き（❶）、コネクタを矢印の表記面を上にして水平に差し込む（❷）
② 電源プラグを起こし、AC100Vコンセントへ差し込む
③ 充電が終わったら、電源プラグをコンセントから抜き、コネクタの両側のリリースボタンを押しながら、FOMA端末から水平に引き抜く

❖自動車の中で充電するには

FOMA DCアダプタ 01／02（別売）を使用すると、自動車の中でも充電できます。

- 詳しくは、DCアダプタの取扱説明書をご覧ください。
- FOMA端末を使用しないときや車から離れるときは、DCアダプタのシガーライタプラグをシガーライタソケットから外し、FOMA端末からDCアダプタのコネクタを抜いてください。
- DCアダプタのヒューズ（2A）は消耗品です。交換するときは、お近くのカー用品店などでお買い求めください。

✔お知らせ

- ACアダプタやDCアダプタのコネクタを抜き差しする際は、コネクタ部分に無理な力がかからないようゆっくり確実に行ってください。取り外すときは、必ずリリースボタンを押しながら水平に引き抜いてください。無理に引き抜こうとすると故障の原因となります。

❖充電中の動作と留意事項

充電が開始されると充電開始音が鳴り、カラーランプが点灯し、ディスプレイの電池アイコンが点滅します。ビューアスタイルで、待受画面にして充電を開始すると、お気に入り充電ビューに従って画面が表示されます。
充電が終わると充電完了音が鳴り、カラーランプは消灯し、電池アイコンの点滅も止まります。ビューアスタイルの場合は、充電が終わると待受画面に戻ります。

- 充電を開始するとカラーランプが赤色で点灯します。ただし、環境によっては充電開始時にすぐに点灯しない場合がありますが、故障ではありません。しばらくたっても点灯しない場合は、FOMA端末を一度ACアダプタや卓上ホルダ、DCアダプタから外して、もう一度セットし直してから充電を行ってください。充電開始後、しばらくたっても点灯しない場合は、ドコモショップなどの窓口にお問い合わせください。
- 充電中にメールを受信したり撮影をしたりすると、カラーランプは一時的に異なる色で点滅しますが、しばらくたつと赤色に点灯します。また、不在着信お知らせが「ON」の場合に新着情報があるときは、異なる色で約6秒間隔で点滅します。
  これらの理由以外で充電中にカラーランプが点滅する場合→P437「故障かな？と思ったら、まずチェック」
- 十分に充電されている電池パックをFOMA端末に取り付けてACアダプタや卓上ホルダ、DCアダプタに接続すると、カラーランプが一瞬点灯してすぐに消灯する場合がありますが、故障ではありません。
- 通話中や通信中、マナーモード中、公共モード中、充電確認音が「OFF」の場合、充電開始時や完了時の確認音は鳴りません。

- プリインストールフォルダ以外のきせかえツールで電池アイコンが設定されている場合は、お買い上げ時に設定されている電池アイコンが点滅します。

電池残量

電池残量の確認のしかた

ディスプレイ上部に表示される電池アイコンで、電池残量の目安が確認できます。

(電池残量3)：十分残っています。
(電池残量2)：少なくなっています。
(電池残量1)：ほとんどありません。充電してください。

- お買い上げ時の電池アイコンは、FOMA端末のカラーによって異なります。

❖電池が切れそうになると

電池がない旨のメッセージが表示されます。■、CLR、⌢のいずれかを押すとメッセージは一時的に消えます。しばらくするとスピーカーから電池アラームが鳴り、ディスプレイ上部のすべてのアイコンが点滅します。この約1分後に電源が切れます。充電を開始するとこれらの動作は止まりますが、すぐに電池アラームを止める場合は⌢を押します。

- 通話中は、メッセージの表示とともに受話口から電池アラームが聞こえます。約20秒後に通話が切れ、スピーカーから電池アラームが鳴り、ディスプレイ上部のすべてのアイコンが点滅します。

◆電池残量を音と表示で確認する〈電池レベル表示〉

1 MENU［設定／NWサービス］7 6 5

電池残量が表示され、残量に応じてキー確認音（→P98）が鳴ります。しばらくたつとメニュー一覧表示に戻ります。
電池残量3：「ピッピッピッ」と3回鳴ります。
電池残量2：「ピッピッ」と2回鳴ります。
電池残量1：「ピッ」と1回鳴ります。

電源ON／OFF

電源を入れる／切る

❖電源を入れる

1 ⌢（2秒以上）

ウェイクアップ画面が表示された後、待受画面が表示されます。FOMAカードの読み込み中はディスプレイ下部に が表示されます。

- ディスプレイ上部に表示されるアンテナアイコンで、電波の受信レベルの目安が確認できます。

待受画面

アイコン					圏外
受信レベル	強 ←→ 弱				サービスエリア外や電波の届かない所

- お買い上げ時のアンテナアイコンは、FOMA端末のカラーによって異なります。

❖電源を切る

1 ⌢（2秒以上）

◆初めて電源を入れたときに行う操作

初めて電源を入れたときは、「拡大メニューの設定」→「初期設定」の順に操作してください。設定した内容は後から変更できます。

- 初期設定が終了すると、ソフトウェア更新機能の確認画面が表示されます。■を押すと待受画面が表示されます。

❖拡大メニューの設定

1 確認画面で「はい」または「いいえ」

- 「はい」を選択すると、きせかえツールの「拡大メニュー（AdvancedMode）」が設定されます。
  CLRまたは⌒を押して確認画面を消すと、次に電源を入れたときに、再び確認画面が表示されます。

❖初期設定

- 暗証番号設定は必ず設定してください。暗証番号設定を設定せずに📷またはCLR、⌒を押すと、終了の確認画面が表示されます。「はい」を選択して終了すると、次に電源を入れたときに、再び初期設定画面が表示されます。

1 初期設定画面で各項目を設定▶📷

日付時刻設定：日付・時刻を設定します。→P56
暗証番号設定：認証操作を行った後、端末暗証番号を変更します。→P121
キー確認音設定：キーを押したときの確認音を設定します。→P98
文字サイズ設定：電話帳やメールなどの文字の大きさを設定します。→P116

❖Welcomeメールを確認する

お買い上げ時は、「Welcome✧F706i」、「オススメ✧BEST3✧」のメールが保存されています。待受画面には新着アニメと✉2が表示され、FOMA端末を閉じるとカラーランプが水色で点滅し、未読メールがあることをお知らせします。

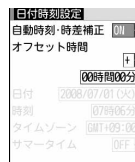
✔お知らせ

- FOMAカードを差し替えたときは、電源を入れた後認証操作を行う必要があります。正しく認証されると待受画面が表示されます。誤った端末暗証番号を連続5回入力するか、指紋のみ認証設定が「ON」の場合に連続5回認証に失敗すると、電源が切れます（ただし再び電源を入れることは可能です）。
- FOMA端末を開いたまま、またはビューアスタイルのままで約5分間（省電力モードが「ON」のときは約1分間）何も操作しないでいると、ディスプレイが自動的に表示されなくなります（省電力）。音声電話中も同様です。操作をしたり、電話の着信などがあると、ディスプレイは再び点灯します。

日付時刻設定

日付・時刻を合わせる

時刻や時差を自動で補正するように設定するか、日付・時刻などを自分で入力します。自動で補正するように設定すると、国内ではドコモのネットワークからの時刻情報を、海外では利用中の通信事業者のネットワークからの時差補正情報を受信した場合に補正します。

1 MENU［設定／NWサービス］721▶各項目を設定▶📷

自動時刻・時差補正：時刻や時差の補正を自動で行うかどうかを設定します。
- 「ON」に設定すると、オフセット時間が設定できます。
- 「OFF」に設定したときは、日付と時刻を設定します。タイムゾーン、サマータイムも設定できます。

オフセット時間：「＋」に設定すると、補正される時刻から、常に設定した時間進めて表示されます。「－」に設定すると、補正される時刻から、常に設定した時間遅らせて表示されます。
日付：2000年1月1日から2050年12月31日の間で日付を入力します。

時刻：24時間制で時刻を入力します。

タイムゾーン：時差のある場所に移動するとき、日付・時刻の設定を変更せずにタイムゾーンを設定します。
- 日付・時刻を設定したときのタイムゾーンから時差が計算され、表示されます。
- 国内では「GMT＋09:00」に設定します。

サマータイム：「ON」に設定すると、設定した時刻から1時間進めた時間が表示されます。

✔お知らせ

〈自動時刻・時差補正を「ON」に設定したとき〉
- 電源を入れたときなどに時刻や時差の補正を行います。電源を入れてもしばらく補正されない場合は、電源を入れ直してください。ただし、FOMAカードを取り付けていない場合や電波状態によっては、電源を入れ直すなどしても補正は行われません。また、ｉアプリによっては、動作中に補正できない場合があります。
- 時刻や時差の補正には、数秒程度の誤差が生じる場合があります。

〈一度も補正が行われず、日付･時刻が「--」や「？」などで表示されているとき〉
- 時計や日付･時刻を利用するFlash画像などは、正しく表示されません。また、自動起動、予約、再生制限があるデータのダウンロードや再生、ユーザ証明書の操作など、日付・時刻情報が必要な機能は起動できません。
- 各種データの日時が記録されず、「----/--/--」「----------------」などと表示されます。さらに枝番（細分化するための番号）が付く場合もあります。

〈自動時刻・時差補正を「OFF」にして日付・時刻を設定したとき〉
- 電池パックの取り外しや電池が切れたまま長い間充電しなかったことによって日付・時刻が消去された場合は、充電後にもう一度日付・時刻を設定してください。

発信者番号通知設定

相手に自分の電話番号を通知する

音声電話やテレビ電話をかけたときに、相手の電話機に自分の電話番号（発信者番号）を表示させます。
- 詳細は『ご利用ガイドブック（ネットワークサービス編）』をご覧ください。
- 発信者番号はお客様の大切な情報です。発信者番号を通知する際には、十分にご注意ください。
- 相手の電話機がデジタル携帯電話など、発信者番号表示ができるときに表示されます。
- 圏外では設定の操作はできません。

1 **MENU［設定／NWサービス］8 4 1 1 ▶ 1 または 2**
- 設定内容を確認するときはMENU［設定／NWサービス］8 4 1 2 を押し、「はい」を選択します。

❖発信者番号通知の優先順位について

自分の電話番号を相手に通知／非通知にする方法は複数あります。これらを同時に設定したり操作したりした場合、次の優先順位で番号通知動作が行われます。ただし、ディスプレイの表示と実際の通知／非通知が異なる場合があります。

① 発信時に発信オプションで番号通知方法を設定した場合→P67
② 相手の電話番号の前に「186」または「184」を付けた場合→P66
③ 電話帳データの発番号設定→P89
④ 発信者番号通知設定

✔お知らせ

- 電話をかけたときに番号通知お願いガイダンスが聞こえたときは、発信者番号を通知する設定にしてからおかけ直しください。

プロフィール情報

自分の電話番号を確認する

自局電話番号（ご契約電話番号）や登録した名前、メールアドレスなどを確認します。

1 MENU［プロフィール］

通話中などに確認する：MULTI 0

✔お知らせ

- ｉモードのメールアドレスの確認方法については『ご利用ガイドブック（ｉモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。
- 2in1がONでデュアルモードのときは、✉を押してAナンバーとBナンバーのプロフィール情報を切り替えられます。
- 2in1がONのとき、FOMAカードの差し替え（2in1契約者→2in1契約者）を行う場合は、正しいBナンバーを取得するために、2in1をOFFにしてから再度2in1をONにするか、または、プロフィール情報からBナンバーを取得してください。→P350
また、FOMAカードの差し替え（2in1契約者→2in1未契約者）を行う場合も、正しいプロフィール情報に更新するために、2in1をOFFにしてください。→P379